

小中一貫教育学校の 大規模改造工事が始まります

心豊かでたくましい児童生徒を育む小中一貫教育をめざして
シリーズ えでゆれば vol.15

3月に完成した高等部（8、9年生）校舎の建設に続き、現在の三戸小学校校舎を初等中等部（1～7年生）校舎として利用するための大規模改造工事が始まります。

◆大規模改造

屋根の塗り替えや防水加工、床面の張り替えや研磨、暖房設備更新や窓のペアガラス化による寒さ対策、トイレ改修（大便器の洋式化）、作り付けの棚交換など、新しい校舎に引けをとらないものとなります。

◆増築工事

現在1階にある理科室が中庭の一部まで増築され、小中学校共通の職員室として生まれ変わります。これにより、教職員の意思疎通がしやすくなり、小中間の連携がより一層図られるなど、大きな成果が期待されます。また、現在の特別支援教室に隣接した中学校部分の特別支援教室も増築されます。個に応じた子どもへの支援を行う上で、この配置も非常に効果的であると言えます。

◆安全管理

工事期間中には校地内での児童の安全管理とともに、工事車両の増加に伴う交通安全対策に万全を期してまいりますので、皆さまのご理解ご協力をお願いします。

◆大規模改造工事の概要

- 1 工 期 平成24年5月～平成25年2月
- 2 施工業者 三井住友建設(株)東北支店
- 3 工事内容

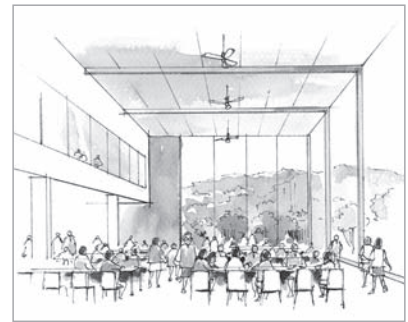
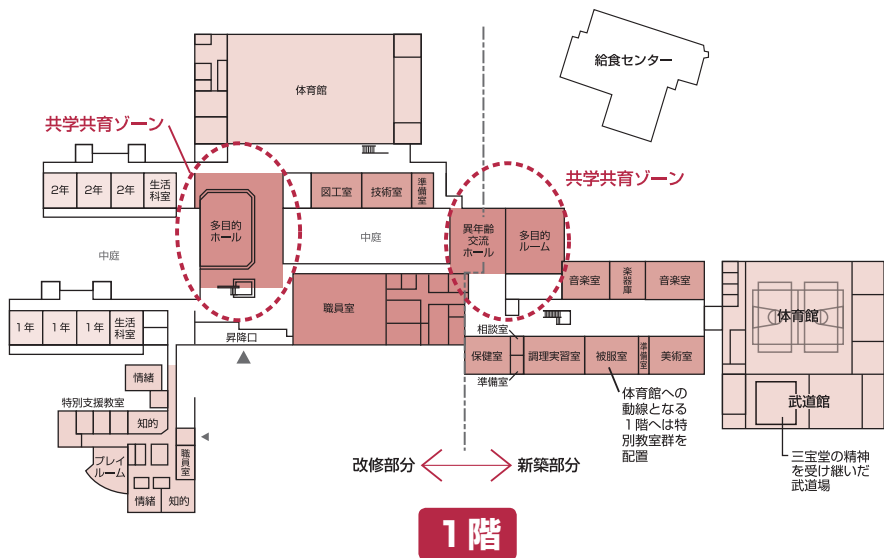
(1) 大規模改造工事

・床面積	校 舎	6,709.32㎡
	屋内体育館	1,417.77㎡

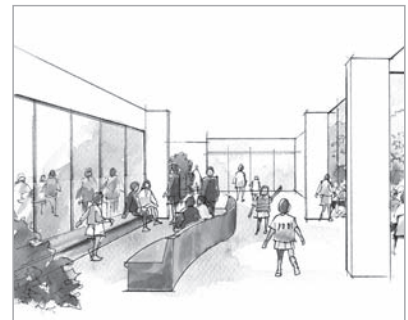
(2) 増築工事

・職員室、特別支援教室	388.07㎡
・付帯電気、機械設備	1式

小中一貫教育学校新校舎配置図



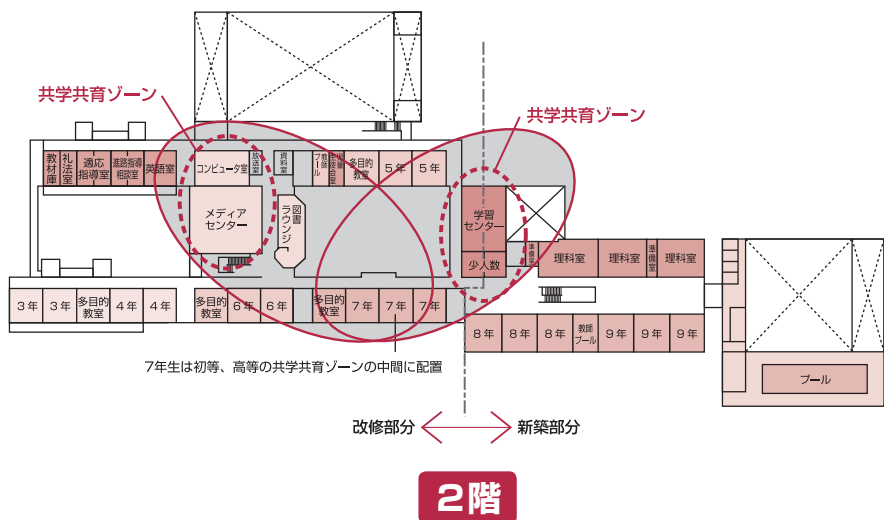
多目的ルーム（ランチルーム）
2階吹き抜けの多目的ルームから名久井岳や城山を見ながら給食や交流のできる空間です。



異年齢交流スペース
多目的ルームと憩いの庭の間に児童生徒間の交流を生む空間を創出します。



メディアセンター・図書室
児童生徒が共通に使用する異年齢交流を生む空間を創出します。



三戸地区小中一貫教育学校建設スケジュール

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
事業内容	新校舎建設工事 8・9年生普通教室 特別教室	三戸小大規模改造工事 1～7年生普通教室 特別教室 管理室	施設一体型小中一貫教育開始	体育館建設工事 体育館 (公式バスケットコート2面) 武道場 (柔剣道場) プール (25メートル)
	三戸地区小中一貫教育学校完成			